

# 経営視点で見直す業務フロー

— 余白を生み出す業務改善計画策定プログラム —



主体性をはぐくみ、  
組織に「変化の起点」をつくる4ヶ月間

組織の仕事は、一人では成り立ちません。  
情報の流れや前後のつながりが、業務の質を左右します。  
本プログラムは「経営視点 × 他者視点 × 対話」を通じて、  
組織のボトルネックを見える化し、働く人に余白を生み出すためのロードマップを描いていきます。

参加  
無料

オリエンテーション

8/2026 4日 START 15:00  
CLOSE 16:00

会場 ウェダ本社 北ビル 2階 TRAFFIC

〒600-8103 京都府京都市下京区五条通堺町西入塩竈町363 2階

対象者 京都府内の中小企業の右腕候補  
次世代リーダー、部門リーダー層

定員 最大10社程度(1社あたり2名まで)  
※応募者多数の場合は抽選

DAY1

8/27 木

15:00~17:00

DAY2

9/15 火

15:00~17:00

DAY3

10/6 火

15:00~17:00

DAY4

11/10 火

14:00~17:00

※オリエンテーションとDAY4(最終発表)は経営者も参加必須

申し込みフォームはこちら



<https://forms.gle/QRz5nv5miyvgCbvN8>

主催 京都信用保証協会

企画・運営 (株)ウェダ本社

後援 (予定) 京都銀行 京都信用金庫 京都中央信用金庫 京都北都信用金庫





- ①現実的な改善アクションを整理し、業務負担を軽くするヒントを持ち帰る
- ②経営や他部署の視点を取り入れ、より俯瞰して課題を捉える視点を養う

### 参加者への成果

越境学習を通じた「視野拡大」「他者視点」  
「主体性の壁を跳び超える成長」

### 組織への成果

経営視点で実業務の課題を見つけ  
ボトルネック解消の糸口となる

実業務の棚卸から始めるのではなく、経営者がどんな視点で現状を見ているかをイン  
プットし、その視点から現状課題を洗い出し、業務改善に向けた実行計画を策定します



#### 経営視点を インプット

経営者インタビュー  
と翻訳体験

#### 現状業務を見直す

業務棚卸  
他部署との接続点



#### 実行計画を作る

経営視点 × 他者視点  
× 現状課題



#### プログラム（全4回）

	オリエンテーション	DAY1	DAY2	DAY3	DAY4
テーマ	プログラム全体について 理解を深める	経営者の視点を 翻訳する	自部署の業務を 振り返る	他者の視点を 体験する	発表： アクション宣言
目的	企画の目的を共有し 経営者・参加者双方が 対話を通じて 4ヶ月の取り組みの 準備を整える	経営者の考える 理想や課題をもとに 自部署の業務との つながりを考える	日々の業務を 棚卸しし 課題や改善の ポイントを整理する	他部署との 対話を通じて 自部署への期待や 新たな気づきを得る	本プログラムで策定した 改善実行計画を 経営者に発表し 実行への一歩を踏み出す
内容	・趣旨説明 ・自己紹介 ・経営者向け 事前アンケート実施	・経営方針の 現場翻訳ワーク と対話	・重点課題の 抽出ワークと 参加企業同士の 相互インタビュー	・他部署インタビュー 翻訳ワークと対話	・発表 ・各経営者からの フィードバック

※ DAY3～4の間に希望者のみ個別相談会を実施(1社30分程度 / オンライン)

#### ●運営会社 株式会社ウエダ本社とは●

ウエダ本社は1938年文具卸商として創業し、その後“事務機のウエダ”としてご愛顧頂いてから、現在は働く環境の総合  
商社として「働くことの素晴らしさを取り戻す」というスローガンのもと、組織の持続可能な成長と働きがい向上を目指し  
た伴走型サービスを提供しています。また、近畿経済産業局の「Be The Loved Company」認定企業でもあるほか、京都府中  
丹広域振興局とのイノベーションプログラム運営を担うなど、自治体と共に地域社会の活性化と発展に貢献しています。

お問い合わせ

京都信用保証協会  
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

075-354-1015

担当者：小川・藤村

〒600-8009 京都府京都市下京区  
四条通室町東入函谷録町78番地 京都経済センター5階



働く環境の総合商社  
株式会社ウエダ本社

075-341-4111

担当者：両角・上西

〒600-8103  
京都市下京区五条堺町角塩竈町363番地